

事務事業名	手づくり広場設置事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	12 終了		
H29作成課等名	土木課	H29係等名	公園緑地係	H28担当課等名	土木課			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	45	居住基盤の向上					
目的	対象(誰・何を)	補助金の対象は、自分達で公園や広場を設置しようとする団体で、市内で活動を行う自治会その他の公共団体				指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	誰でも利用出来る、身近な広場を増やす				手づくり広場数	0	
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	手づくり広場設置数(単年度)		1	1	1	0	
	定性目標							
事業概要	地域住民の誰もが安全で快適に利用出来る広場を、身近な場所に整備する。 飯田市手づくり広場設置事業補助金交付要綱により、手づくり広場の設置に要する経費(造成、植栽、遊具、さく、ベンチ等簡易な設備を設置する費用)の2/3以下で、70万円を上限に補助する。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	手づくり広場設置事業補助金			設置される広場数		0カ所		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		700	700	0	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		700	700	0	0			
人件費計(千円)②		0	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		700	700	0	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	今年度は下久堅新焼却場関連の地域振興策として1箇所の手づくり広場設置が予定されていたが、地元の計画がまとまらず次年度以降に先送りとなった。							
改革改善の考え方	①問題点	基本的に地元要望に伴う市の補助事業なので、地域毎に整備のバラツキがある。						
	②改革提案	今後とも自治振興センター等を通じて、地元に対しPRしていく。						